

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年1月5日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3, 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8
 設置定点数 48 ケ所

第 52週 平成29年12月25日 ~ 平成29年12月31日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	57	25	35	11	67	19	23	77	95	409	1	4	9	11	15	16	23	24	35	38	31	84	14	19	18	34	11	11	9	2

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2, 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5
 設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	
RSウイルス感染症					2	1	1	4	7	15		3	3	5	3	1									
咽頭結膜熱	4			2		1	1	1	1	10	1		2	1	2	2	1	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	2	1		7		1	4	15	39			1	4	5	7	9	4	2	2	4	1			
感染性胃腸炎	38	7	9	1	35	16	42	62	24	234	2	12	34	37	23	17	11	16	12	9	7	19	7	28	
水痘					1			2		3							1			1		1			
手足口病	1									1							1								
伝染性紅斑										0															
突発性発疹			1		2			1	1	5		1	3	1											
百日咳										0															
ヘルパンギーナ										0															
流行性耳下腺炎				1	1			2	4	8			1		1	1	1		1		3				

五類感染症(全数把握疾患)の侵襲性肺炎球菌感染症の報告数が増加しています(H25年:23例、H26年:28例、H27年:34例、H28年:65例)。
 H29年は、66例(暫定)の報告があり、5歳未満が全体の18%(12例)、60歳以上が62%(41例)を占めています。
 当疾患は、患者の咳やくしゃみからの飛沫によって感染します。通常は肺炎の病因物質となる肺炎球菌が髄液又は血液などの無菌部位に侵入する場合に「侵襲性」と呼び、髄膜炎や菌血症などを引き起こし、死亡や重篤な後遺症を残すことがあります。
 予防には、ワクチン接種が推奨されています。特に定期接種の対象者(高齢者および小児)は、接種費用の助成がありますので、対象者情報を確認し、できる限り定期接種の期間内に接種しましょう。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1, 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2
 設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	1					1		1		3				1										1			1		

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○アデノウイルス感染症3例:1歳 男女、8歳 男
 ○ノロウイルス感染症4例:2歳 男、3歳 女、5歳 男、6歳 女
 ○ロタウイルス感染症1例:8歳 男
 北区○マイコプラズマ感染症1例:10歳 女
 ○ノロウイルス感染症2例:1歳 女、2歳 女
 垂水区○アデノウイルス感染症1例:33歳 女
 ○ノロウイルス感染症3例:1歳 女、2歳 男、9歳 女
 ○細菌性腸炎(病原性大腸菌O18)1例:年齢性別不明

【市内の感染症の状況】

○インフルエンザ **流行期**
 今週のインフルエンザ患者の報告は、定点あたり8.5人です(先週4.5人)。
 先週と比較して多くの報告がありましたが、注意報水準(定点あたりの患者数が10人)には達していません。
 また、全国的に例年の同時期と比較して、B型の検出率が高く、東灘区・灘区・中央区では、B型の検出率がA型の検出率を上回っています。

季節性インフルエンザ流行状況

A 型	B 型
242	151

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年1月11日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳)東灘6,灘3,中央3,兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第 1 週 平成30年1月1日 ~ 平成30年1月7日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	30	24	20	7	23	33	28	83	51	299		3	14	13	17	18	11	13	14	7	9	38	22	22	34	23	15	18	8	

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳)東灘4,灘2,中央2,兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～						
RSウイルス感染症	2		1		2				2	7	2	1	1	2	1															
咽頭結膜熱	2	1						3		6		1	3	1								1								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	1						1	2	6							1	1				2	2							
感染性胃腸炎	9	1	1	6	12	7	13	12	3	64	1	4	10	12	5	5	3	2	3	2	4	6	1	6						
水痘	1				1	5	2	2		11		1		1	1		1	1	2			3							1	
手足口病						1				1		1																		
伝染性紅斑										0																				
突発性発疹							1			1			1																	
ヘルパンギーナ										0																				
流行性耳下腺炎	1							2		3							1	2												

※百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。

眼科

報告定点数 10 ケ所 (内訳)東灘1,灘1,中央1,兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	1									1															1				

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

北 区○アデノウイルス感染症2例:1歳 男女

【年末年始に海外へ渡航したみなさまへ】

海外では、さまざまな感染症が流行しています(蚊媒介感染症など)。渡航後、約1ヶ月の間に体調が悪くなった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。また、受診時は、海外渡航歴を伝えましょう。

[年末年始における海外での感染症予防について 厚労省HP](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [「検索」](#) [「I」情報センター](#) ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

【市内の感染症の状況】

○インフルエンザ **流行期**

今週のインフルエンザ患者の報告は、定点あたり6.2人です(先週8.5人)。多くの定点医療機関の休診と重なったため、先週より報告数は減少していますが、冬休み明けの市内の学校園や高齢者施設から、複数の集団感染の報告がありました。また、全国的に例年の同時期と比較して、B型の検出率が高く、今週は、東灘区・灘区・中央区・西区の迅速キット陽性報告数のB型の検出率がA型の検出率を上回っています。

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型
144	116

季節性インフルエンザ流行状況

流行期(平成29年第47週～)の神戸市のインフルエンザウイルス検出状況

A型 (H1pdm09亜型)	A型 (H3亜型)	B型 (山形系統)
13	10	10

神戸市のインフルエンザ定点医療機関あたりの患者数が平成29年第52週(12月25日～12月31日)に8.5人まで増加しました。同時期の全国の定点医療機関あたりの報告数は、17.88、兵庫県は13.05で、ともにインフルエンザの注意報レベル(報告数が10以上)に達しています。インフルエンザ以外にも風邪が流行する季節です。咳やくしゃみが出ているときは、マスクを着用する。マスクを持っていない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を押さえる。鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うなど、「咳エチケット」を心がけましょう。

[進撃の咳エチケット 厚労省HP](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年1月10日作成
平成29年第52週、平成30年1週合併号

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は10人(うち潜在性結核感染症4人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2017年12月3日	2017年12月26日	2017年12月26日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出(大腸粘膜組織)	下痢、粘血便しぶり腹	不明	渡航歴あり(ベトナム)

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウイルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2017年12月26日	2017年12月27日	2017年12月27日	B型	血清でのIgM HBc抗体の検出	劇症肝炎	不明	ワクチン接種歴なし

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	10代	2018年1月1日	2018年1月4日	2018年1月5日	病原体不明	臨床決定	発熱 意識障害	飛沫・飛沫核感染	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2017年12月18日	2017年12月18日	2017年12月19日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、菌血症 全身倦怠感 その他(硬膜外腫瘍)	不明	ワクチン接種なし
男	70代	2017年12月21日	2017年12月25日	2017年12月25日	-	分離・同定による病原体の検出(髄液・血液)	頭痛、発熱 全身倦怠感 意識障害 項部硬直 髄膜炎、菌血症	不明	ワクチン接種なし
男	60代	2017年12月21日	2017年12月22日	2017年12月26日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳 全身倦怠感 意識障害 肺炎、菌血症	不明	ワクチン接種なし
男	5~9歳	2017年12月22日	2017年12月22日	2017年12月25日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種あり(4回)
男	70代	2017年12月23日	2017年12月23日	2017年12月26日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱 菌血症	不明	ワクチン接種あり(1回)
男	70代	2017年12月25日	2017年12月25日	2017年12月27日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳 肺炎、菌血症	不明	ワクチン接種あり(1回)
男	80代	2017年12月26日	2017年12月26日	2017年12月28日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳 全身倦怠感 菌血症	不明	ワクチン接種不明
女	50代	不明	2017年12月30日	2017年12月31日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱 菌血症	不明	ワクチン接種不明
女	60代	2017年12月25日	2017年12月30日	2018年1月1日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱 全身倦怠感 菌血症	不明	ワクチン接種なし
女	70代	2018年1月1日	2018年1月1日	2018年1月4日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	肺炎 菌血症	不明	ワクチン接種不明
女	70代	2018年1月3日	2018年1月3日	2018年1月9日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳 肺炎、菌血症	不明	ワクチン接種なし
男	80代	2018年1月8日	2018年1月8日	2018年1月9日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳、肺炎 その他(ショック)	不明	ワクチン接種なし
女	60代	2018年1月7日	2018年1月7日	2018年1月10日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳 全身倦怠感 菌血症	不明	ワクチン接種なし

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 バンコマイシン耐性腸球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	耐性遺伝子	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	80代	2017年12月22日	2017年12月28日	2017年12月28日	VanC型	分離菌からの耐性遺伝子の検出	腹膜炎	不明	-

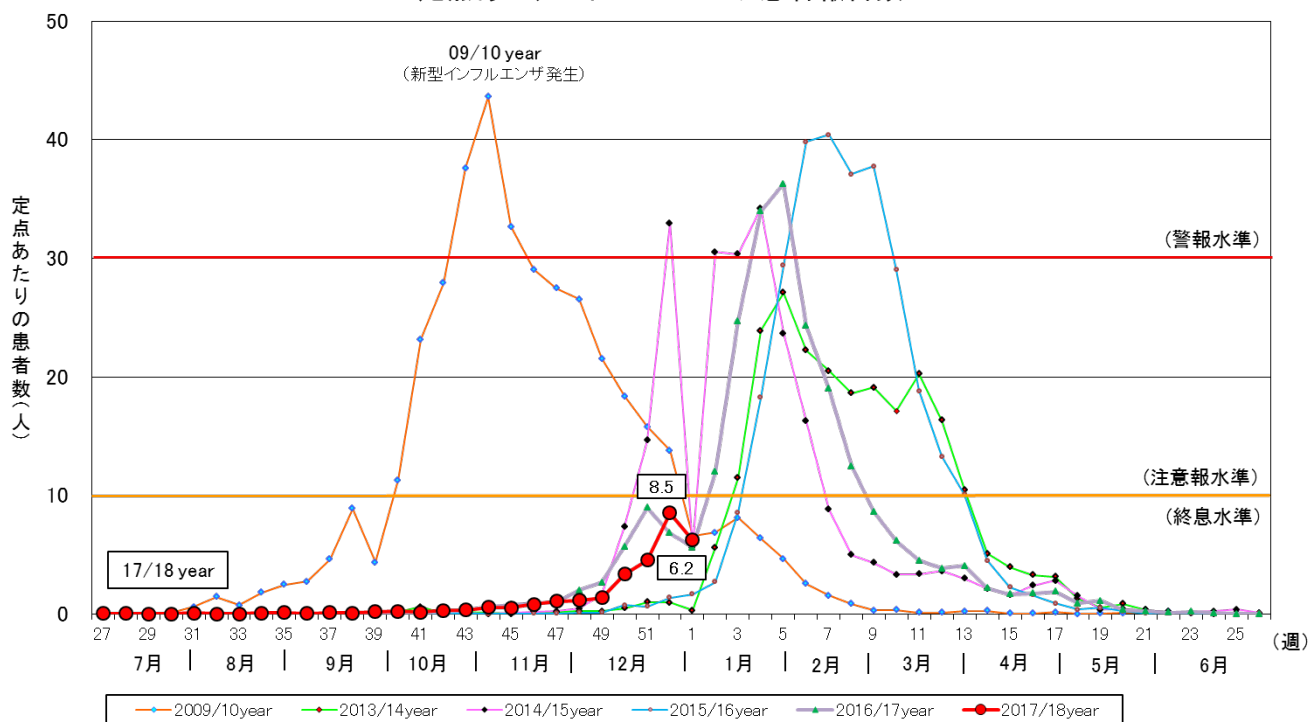
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
ライノウイルス	咽頭ぬぐい液	東灘	4歳9ヶ月 女(12/20採取、発熱なし、手足口病)
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨	6歳 男(12/13採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	10歳 男(12/15採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	7歳 男(12/18採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	5歳3ヶ月 女(12/20採取、39.7℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	灘	4歳5ヶ月 女(12/12採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	64歳 男(12/18採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	12歳 女(12/18採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	中央	51歳 女(12/18採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	東灘	10歳 女(12/20採取、38.9℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔ぬぐい液	中央	46歳 女(12/15採取、37.8℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	7歳 女(12/15採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	33歳 男(12/19採取、38.8℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
	鼻腔ぬぐい液	中央	2歳9ヶ月 男(12/19採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	須磨	73歳 男(12/25採取、38.0℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	須磨	1歳6ヶ月 男(12/19採取、38.6℃、RSウイルス感染症)
ノロウイルスGII	便	垂水	2歳8ヶ月 男(12/26採取、発熱なし、感染性胃腸炎)

環境保健研究所からのコメント:

11/24-12/20に採取された検体から分離したA型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)11株について、抗インフルエンザ薬(オセルタミビル)の効果調べる試験を実施したところ、全て感受性でした。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数

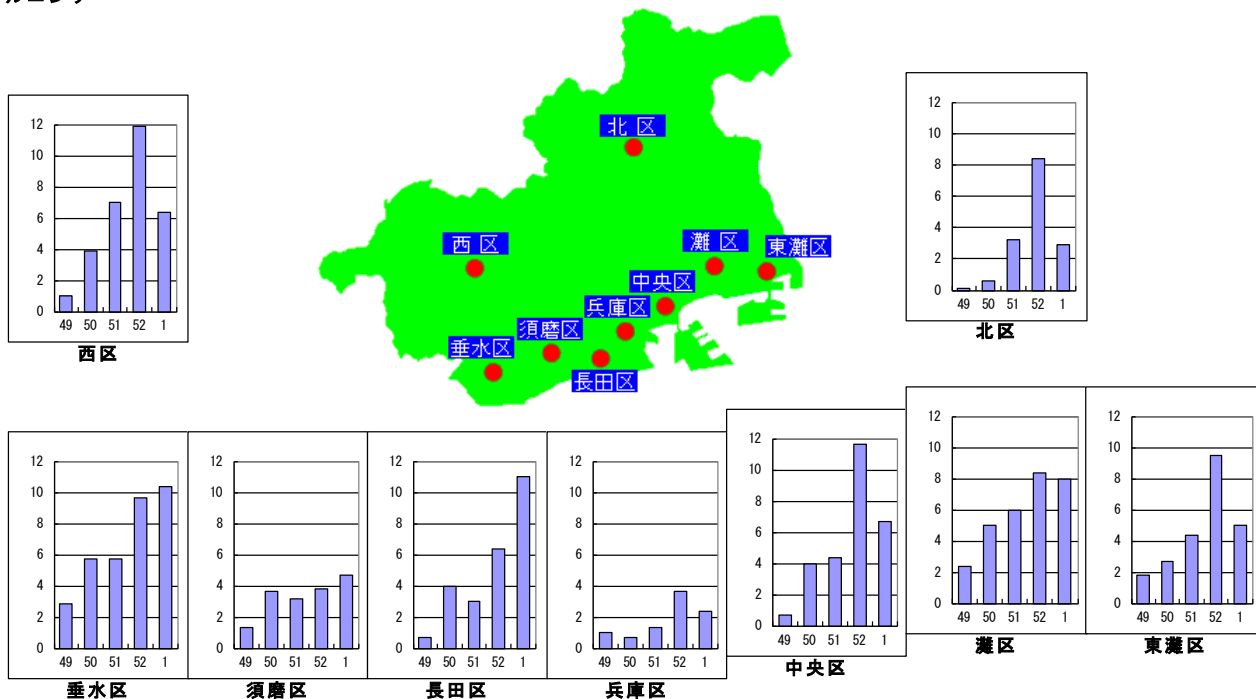


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成29年12月4日

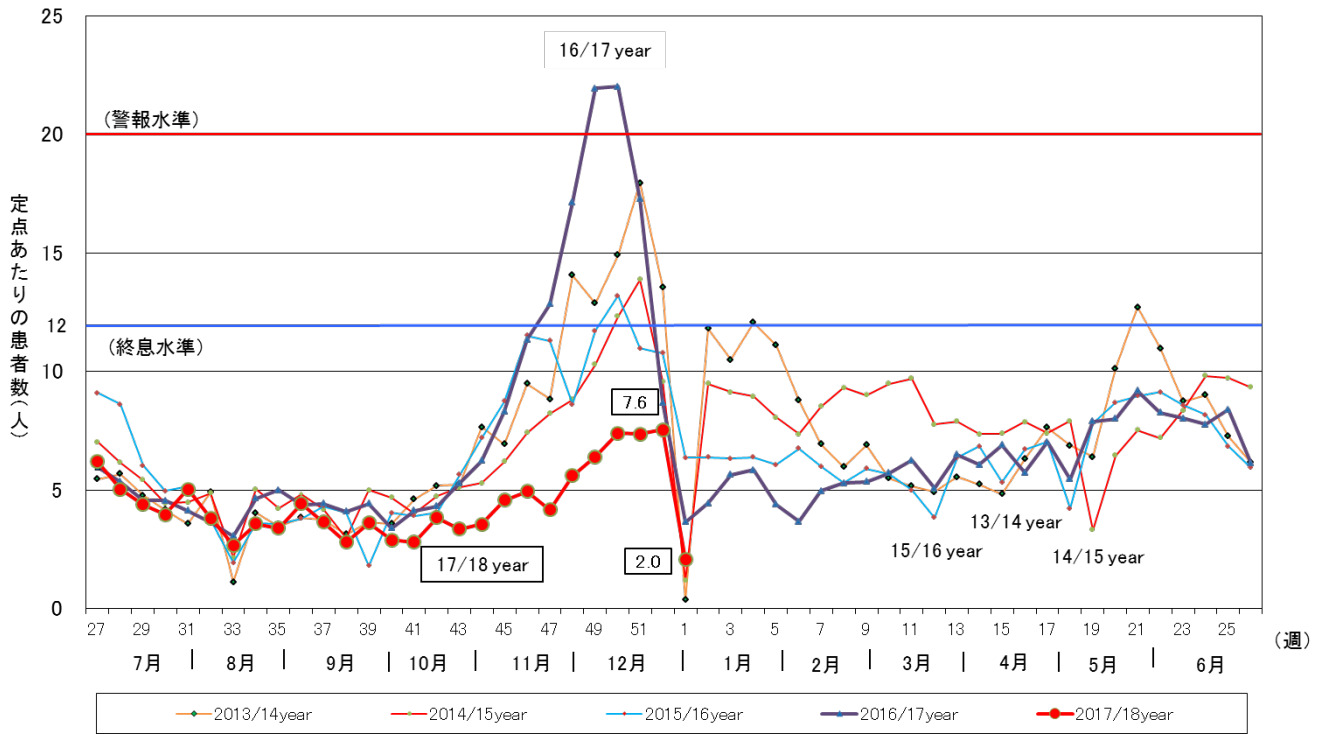
～ 第 1 週 平成30年1月7日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数

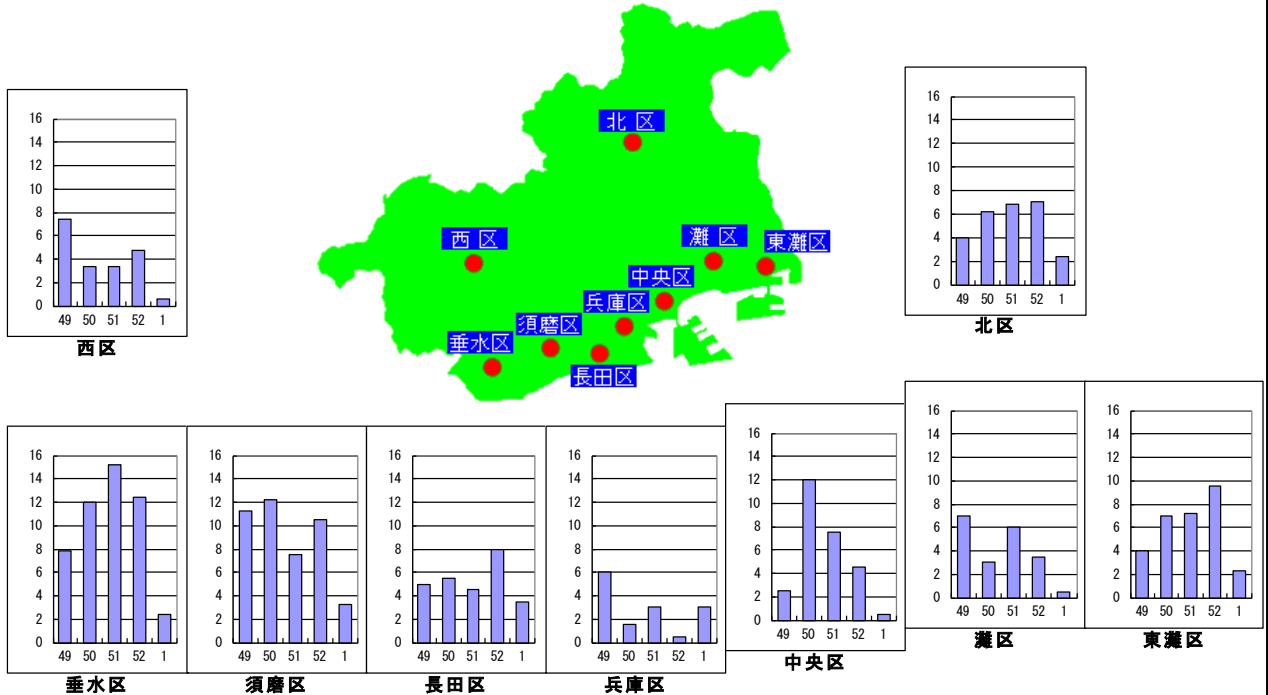


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成29年12月4日

～ 第 1 週 平成30年1月7日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。